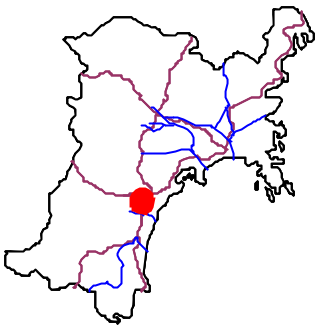
魅力ある都市づくり　「コンパクトシティ」の推進

事業名	中央一丁目第二地区第一種市街地再開発事業（補助：事業主体　仙台市） （宮城県仙台市）
事業着手：平成１２年度	**完成・供用の目標年度：**平成１９年度完成予定

事業の必要性・事業の概要

宮城県

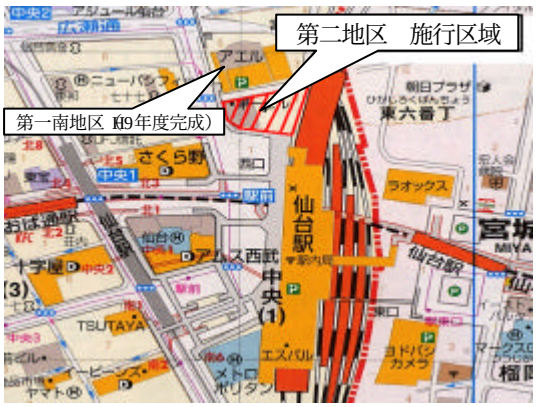


「事業の必要性」

当地区は、ＪＲ仙台駅北部玄関口に位置し、駅前の賑わいの創出と中心市街地の活性化、さらに杜の都仙台のシンボル拠点としてふさわしい駅前の景観形成が期待される地区です。しかしながら、現在の地区内の状況は、土地の高度利用は図られているものの、建物の老朽化が目立ち防災上の不安を抱える状態で都市機能面でも商業空間の連続性や歩行者回遊性が不十分であること、業務についての高次の情報化等に対応した機能導入が図られていないこと等魅力に欠けるものとなっています。

「事業の概要」

仙台駅に隣接して商業・サービス機能と情報化等に対応した広域的な業務機能の集積を視野に入れた複合施設を整備することにより、ペデストリアンデッキを介して周辺施設との回遊性を高め、駅前の賑わいの創出を図るとともに、魅力ある都市景観の創出に寄与します。



＜位置図＞



＜現況＞



＜完成予想図＞

平成１７年度事業費及び事業内容

○事業費：１，３３０百万円
○平成１７年度より建設事業に着手し、平成１９年度の完成を目指します。

事　業　効　果

○駅周辺の回遊性、利便性の向上を図ることにより、中心市街地の賑わい創出に寄与
○杜の都仙台の駅前にふさわしい魅力ある都市景観の創出に寄与